



# 土砂災害防止月間の取り組み事例①

## 消防団等を対象とした「土砂災害に関する出前講座」を開催

住民に避難を呼びかけている各地域の消防団員等を対象に気象や土砂災害における危険度情報等の活用を広く周知し、今後の活動における安全を確保するため「出前講座」を開催しました！



### 土砂災害から身を守るために

- ☑土砂災害はどのようなもの？
  - ☑土砂災害の前兆現象とは？
  - ☑どのような情報を活用すれば良いか？
- 県や气象台による出前講座を下記の日程で開催します

- 開催日 平成30年6月6日 水曜日
- 開催時間 18時30分から
- 開催場所 アスト国東 マルチホール
- ◆問い合わせ先◆

大分県国東土木事務所 ☎0978-72-1321(代表)  
協力：国東市消防本部

を学び、近年多発している斜面に係る災害事故を防いでほしい」とあいさつ。

講義では、労働安全コンサルタントの竹下信吾氏が①ガイドラインの趣旨・目的②斜面掘削工事の労働災害発生状況③斜面崩壊の危険性情報の共有による労働災害防止④法令関係など計4時間25分講習し、修了者には受講証明書が発行された。

(鈴木)



土砂災害の出前講座

中山所長が「ハード面だけでなくソフト面からの対

### 危険度情報の活用を

#### 消防団員の安全講座

国東土木

国東土木事務所（中山靖人所長）は6日、国東市のアスト国東で、消防団員を対象とした「土砂災害に関する出前講座」をした。

市内の消防団員など約100人が参加。同講座は、土砂災害は発生するまで、

その危険性が分かりにくいことから、住民に避難を呼びかける消防団員などを対象に、気象や土砂災害における危険度情報などの活用を広く周知して、今後の活動の安全を確保するため実施。

策も大切。各人が自分の身を守るためには、情報の蓄積が大事で、みなさんの活動が大変重要となってくる。この講座で学び、災害時には危険度情報を活用してほしい」とあいさつ。

講座は、大分地方气象台の講習員が①2017年7月九州北部豪雨と台風18号②防災気象情報の利活用③防災気象情報の入手方法などを詳しく説明した。

また、同土木事務所職員が、土砂災害と水害の特徴や土石流・地すべりの前兆現象、土砂災害警戒(特別)区域、ハザードマップの作成や周知について、災害発生時の動画を見ながら説明した。

同講座は、県内の18消防団を対象に4月から実施。各地域の災害発生状況の時期を検討しながら開催している。

(秋吉)



# 土砂災害防止月間の取り組み事例②

## 警察官を対象とした「土砂災害に関する出前講座」を開催

災害時、住民の安全・安心の確保のため地域のパトロールを実施する警察官を対象を対象に土砂災害における危険度情報等の活用を広く周知し、今後の活動における安全を確保するため「出前講座」を開催しました!

災害警備の充実強化の実現に向けて

警察署員を対象とした「出前講座」を開催



災害出動・災害巡回パトロールにおいて土砂災害から身を守るために

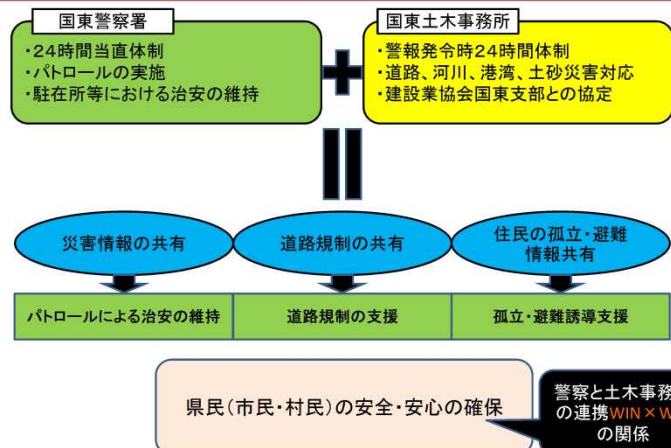
☑土砂災害はどのようなもの?  
☑土砂災害の前兆現象とは?  
☑どのような情報を活用すれば良いか?  
県による出前講座を下記の日程で開催します

署員の「いのち」を守り ●開催日 平成30年6月22日金曜日  
住民の「いのち」を守る ●開催時間 11時00分から  
●開催場所 国東警察署 会議室

◆問い合わせ先◆

大分県国東土木事務所 ☎0978-72-1321(代表)

### 警察署と土木事務所の連携



### 警察署への協力依頼

#### 第一次的規制～災害が発生した直後

災害発生直後の交通混乱を最小限に抑え、円滑な救出活動等ができるように、道路交通法に基づいた現場警察官の交通規制への協力・被災地に向かう車両の通行禁止等による流入交通の規制  
【事例・・耶馬溪での県道規制】  
・避難車(者)の通行路の確保のための整理・誘導  
【事例・・耶馬溪での交通機動隊対応】  
・救出、消火、医療救護活動等を行う緊急通行車両等の通行確保

#### 第一次的規制～災害が発生した直後

空き巣やその他犯罪防止における地域巡回パトロール

～「日本一安全な大分」からの実現に向けて 平成30年度大分県警運営方針

6月22日(金)

11:00～12:00

警察署長・各課長・他署員30名

